

肱川町議会議員選挙告示 四月二十三日 同補充選挙人員名簿申請期間

肱川

昭和38年4月  
発行  
肱川町  
編集  
総務課

決算

昭和36年度肱川町歳入歳出決算が認定されました。

予算総額 1億682万円 (歳入)

収入額 1億559万円

収入減 123万円 (歳出)

支出額 1億445万円

不用額 237万円

翌年度繰越額 114万円

固定資産評価委員会出来る

議案才五十六号、五十七号は町税条例、又、議案才六十八号、六十九号は事業起債についてで教育施設整備費に一五〇〇万円以内、町単独事業に五〇〇万円以内の起債をすることが、又、七十四号七十五号の一時借入金についてが可決された。

このほか五十九号消防団条例、六十号町吏員定数条例の一部改正、六十七号大洲、喜多衛生事務規約の一部改正が可決された。

肱中体育館建設費ほか

総額五五九一万円

昭和三十八年度当初予算可決

才二十三回定例肱川町議会は三月二十八日から三十一日の四日間開かれ、二十八件の議案と昭和三十六年度決算の認定が上程され、通学奨励金交付条例一部改正が継続審議となった他は原案の通り可決された。

第23回町議会

予算

昭和三十八年度予算総額は五五九一万円、昨年度当初に比べて二六三万円の減となっており、中学統合による附帯事業ほか、農林道関係費等、建設事業が、国県補助等の関係が、

追加されることとなる見込みであるので、本年度も最終的には昨年なみの、やや型大きな予算となるであろう。

尙尙特別会計予算は表②のとおりです。



追加更正予算  
昭和三十七年度肱川町歳入歳出追加更正予算が可決され、一般会計の予算は総額九二〇九万円(追加一一八九万円)となりました。

歳入では  
町税 一〇一万円追加  
地方公付税 三二八万円  
国及県支出金四三六万円  
町債 一五〇万円  
その他 一七四万円

歳出では  
議会費 一〇万円追加  
役場費 一五七万円

昭和38年度 肱川町歳入歳出予算

表①

款別	本年度額	前年度額	比較
町税	1,625	1,565	60
地方交付税	2,000	2,000	-
国及県支出金	635	386	249
町債	1,100	1,670	△570
その他	231	233	△2
歳入合計	5,591	5,854	△263

表②

款別	本年度額	前年度額	比較
議会費	205	166	39
役場費	1,200	1,030	170
消防費	113	97	16
土木費	91	90	1
教育費	2,289	2,968	△679
社会労働施設費	192	183	9
保健衛生費	65	85	△20
産業経済費	359	527	△168
財産費	39	39	-
統計費	1	1	-
選挙費	24	7	17
公債費	659	511	148
諸支出金	157	117	40
予備費	197	33	164
歳出合計	5,591	5,854	△263

昭和38年度特別会計予算

会計別	本年度額	前年度額	比較
国民健康保険	1,312	1,152	160
簡易水道事業	61	56	5
農業共済事業	456	-	456
合計	1,829	1,208	621

本月の出来ごと

- (三月)
- 一日 民生委員研修会
  - 二日 同和对策協議会肱川支部結成大会
  - 三日 緑化運動推進映画会(岩谷地区)
  - 五日 肱川町立肱川中学校卒業式
  - 一六日 才二次事務改善打合せ
  - 一八日 町議会建設委員会
- (四月)
- 一日 喜多路肱川支部総会
  - 二日 県議会議員選挙告示
  - 八日 町立各小学校入学式
  - 町立肱川中学校入学式
  - 一〇日 高校肱川分校入学式
  - 鹿野川ダム警報連絡協議会
  - 産健課内会議

肱川町議会議員選挙投票日は四月三十日です。(詳細は選挙管理委員会へ)

# ハシカ。シヨウコウ熱に注意

毎年春から初夏にかけてハシカの流行期にあたります。古くからハシカは子供の厄病として必ずかかると思われていたが、伝染力の強い伝染病です。一度はかかるものだからといってあまり小さいうちにかかるとそれだけ危険も多く、乳児や弱い子供は余病（気管支炎、肺炎、中耳炎）をおこし重症になりやすく、死亡率も低いとはいえません。脳がおかされて、つんぼやおしこになったり、知能がおかされることもありますから、子供が五、六才以上になって、からだに抵抗力が強くなってからかかる方が余病の心配も少なくなります。

予病は病原体がからだの中にはいないようにする方法が最もよい方法です。ハシカは患者との接触をさけることさえできれば感染は予防できるはずですが、若しハシカにかかった乳幼児がある場合は、近所隣へ連絡をしておいて小さい子供達を患者に近づけないようお互に注意しあいましゅう。最近では注射が出来るようになってから流行時にはよりの医師により予防注射を受けられるとよいと思えます。此の方法によって予防できるのは四週間で、すなわち流行期間がながい場合は一回の注射では予防できず、二、三回の注射

が必要なものもあります。又三月始めより新居浜市にシヨウコウ熱が発生しています。此のシヨウコウ熱は法定伝染病ですから、かかりますと隔離病舎に入らねばなりません。かかりやすい年齢は五才から中学生くらいまでですが、新居浜の場合には六才から十一、二才までの患者が一番多くなっています。予防としては患者に近よらせないこと、流行期にはマスクをかけ、外から帰ったらウガイ、手洗をさせる事、此のウガイ、手洗はすべての伝染病の予防法として大切ですから小さい時から習慣づける事が必要です。

ウガイのし方  
ウガイはぬるま湯か水でよい。薬をつかう必要は全くない。ガラガラを一度に十回して湯をはきだす。これを十度くりかえす。二、三回のガラガラを一度だけしたのでは効果がでない。十度も出来なくても、せめて五回、五度以上は必ずすること。学校や人ごみへ行った時はほこりやそれに混って細菌もノドや扁桃腺にくっついていて、これが相像されやすからウガイをしてほこりや細菌を洗い流し、流しただけ何回もそして何度もウガイをしたほうがよいわけです。

## 大掃除は部落一斉に

春の大掃除の時期がやって来た。した各御家庭とも四月十日（部落一斉に）に大掃除を行って下さい。

次の「大掃除の仕方」を参考に完全なる大掃除を行って下さい。

- 1 当日は天気をよく見定めて手順よくすること。
- 2 先ず出来るだけ多くの戸、障子をはずし、一定の場所に整理しておくこと。
- 3 次にたんす、戸棚などを戸外のなるべく日陰におき、中に入っているものは別に整理して、きれいにすること。
- 4 たたみは裏側を日にあてると。
- 5 家の中のゴミは上から下へ、奥から玄関へ、風上から風下へと順をおって払いだすこと。念いりにするところは天井うら、かもし、敷居と床下の間
- 6 縁の下、床下など。
- 7 桂や壁板は洗たくソーダや、粉石けんで洗うこと。
- 8 たたみは乾したあと、ふちのゴミをとって、棒でよくたたき、ほうきで掃いてもとに取る。床には新聞紙を、とくに壁ぎわ、敷居の下はあつくしいておくこと。
- 9 これが終わったら、たんす、戸棚、戸障子を入れること。
- 10 納屋、下水、流し場、井戸は清潔に、こわれたところはなおすこと。
- 11 おわりにごみの始末をすること。
- 12 手を洗い、口をすすぎ入浴すること。

四月二十日は通信記念日です。この日は現在から九十年前の東京を制するに始り、四月二十日は郵便の誕生の日です。郵便の歴史は古く、紀元前二世紀にはローマの皇帝が郵便を創設したとされています。日本では、天智天皇の御代（672年）に「御寄附書」が創設され、その後「御寄附書」が「御寄附書」に改称され、明治維新後には「郵便」に改称されました。郵便は、人々の生活に不可欠なものであり、その発展は社会の発展と密接に関係しています。

## 郵便外務員に理解と協力を

郵便外務員は、郵便業務の発展と協力を図るために、各地に赴き、郵便の普及と利用の促進を図っています。彼らは、郵便の歴史と意義を広く一般に説明し、郵便の利用方法を指導しています。また、郵便の発展に貢献するために、郵便外務員に理解と協力を求めることが重要です。郵便は、社会の発展と密接に関係しているため、郵便外務員の活動を支援し、郵便の発展に貢献することが、我々の責務です。

郵便週間 4月20日～27日

加飼と飼育の重要性について、多くの人々が認識を深めています。飼育は、動物の健康と福祉を確保するために不可欠な活動であり、飼育者の責任と義務を果たすことが求められています。また、飼育は、動物の繁殖と遺伝子の保存にも重要な役割を果たしています。飼育者は、動物の生活環境を整え、適切な飼育方法を実践し、動物の健康と福祉を確保することが重要です。

犬の飼育と管理に関する法律や規則について、多くの人々が認識を深めています。犬の飼育は、動物の健康と福祉を確保するために不可欠な活動であり、飼育者の責任と義務を果たすことが求められています。また、犬の飼育は、動物の繁殖と遺伝子の保存にも重要な役割を果たしています。飼育者は、動物の生活環境を整え、適切な飼育方法を実践し、動物の健康と福祉を確保することが重要です。

### 脇川土場木材相場

(昭和 年 月中旬値) 1才当り

長さ	未口	すき	ひのき	ま	備考
4.2m (14尺)	4.0上 6.0上 10.0上	円	円	円 35.00 40.00	備定場 1m当り 60円～75円 ざつパルプ 未口20上11 円25銭
4m (132尺)	3.5下 4.0上 6.0上	56.00 46.00 46.00	55.00 50.00 52.00	円 円 円	松り 箱材 1才当り 直木40上28 円50銭 本表は脇川町内で 自動車に積込みで 自着の土場での値 中値です。
3m (10尺)	3.0下 4.0上 6.0上	43.00 44.00 44.00	48.00 59.00 50.00	円 円 円	
2.1m (7尺)	1.5下 2.0上	円	円	13.00 21.00	
2m (6.6尺)	3.5下 4.0上 6.0上	20.00 25.00 35.00	25.00 30.00 35.00	円 円 円	
1m (6.3尺)	3.0上	14.00	15.00	円	

未口は寸で書いてあります。

犬の登録と飼育の義務について、多くの人々が認識を深めています。犬の飼育は、動物の健康と福祉を確保するために不可欠な活動であり、飼育者の責任と義務を果たすことが求められています。また、犬の飼育は、動物の繁殖と遺伝子の保存にも重要な役割を果たしています。飼育者は、動物の生活環境を整え、適切な飼育方法を実践し、動物の健康と福祉を確保することが重要です。

飼育者の責任と義務について、多くの人々が認識を深めています。飼育は、動物の健康と福祉を確保するために不可欠な活動であり、飼育者の責任と義務を果たすことが求められています。また、飼育は、動物の繁殖と遺伝子の保存にも重要な役割を果たしています。飼育者は、動物の生活環境を整え、適切な飼育方法を実践し、動物の健康と福祉を確保することが重要です。

脇川町森林組合の活動について、多くの人々が認識を深めています。脇川町森林組合は、地域の森林資源を保全し、持続可能な利用を促進するために活動しています。また、森林組合は、地域の環境美化と緑化にも重要な役割を果たしています。森林組合の活動を支援し、地域の環境を改善することが、我々の責務です。

感謝状と優秀たてを  
脇川町森林組合  
愛媛県森林組合連合会に於いて三月二十八日、松山木材市場開設以来二百回突破の記念市が開設され、脇川町森林組合は、共同販売事業推進に貢献したとして同連合会長より感謝状と優秀楯を授けられた。

